

会 告

第 18, 19 回西山記念技術講座開催のお知らせ

テーマ：鉄鋼材料の溶接

第 18, 19 回西山記念技術講座を大阪ならびに東京で下記により開催いたしますので、多数ご来聴下さるようご案内いたします。

I. 第 18 回 (大阪地区)

- 1. 期 日 昭和 47 年 11 月 21 日 (火), 22 日 (水)
- 2. 会 場 日本生命 中之島研修所講堂  
(大阪市北区常安町29 TEL. 06-443-3131)

II. 第 19 回 (東京地区)

- 1. 期 日 昭和 48 年 1 月 23 日 (火), 24 日 (水)
- 2. 会 場 農協ホール  
(千代田区大手町 1-8-3 農協ビル 9 階 TEL. 03-279-0311)

III. 演題ならびに講師

第 1 日

9:30~12:00	最近の溶接法の進歩	石川島播磨重工業 溶接センター	太田 一郎君
13:00~15:00	アーク下の溶接冶金	東北大学工学部	小林 卓郎君
15:00~17:00	溶接材料の基礎 (棒とフラックス)	神戸製鋼所 溶接棒事業本部	応和 俊雄君

第 2 日

9:30~12:00	溶接時の材質変化	金属材料技術研究所 溶接研究部	稲垣 道夫君
13:00~15:30	鋼材の溶接性とその推定	住友金属工業 中央技術研究所	伊藤 慶典君

会費および入会金の変更について

昭和 47 年 4 月 4 日開催の第 57 回通常総会において会費および入会金が次のように変更され、同年 7 月 3 日付にて文部大臣の承認がありましたのでお知らせいたします。

記

	会 費 年 額	入 会 金
正 会 員	4000円 (従前 3000円)	400円 (従前 300円)
学 生 会 員	2000円 ( / 1500円)	200円 ( / 100円)
外 国 会 員	4500円 ( / 3600円)	450円 ( / 360円)

昭和 48 年 1 月 1 日 から適用

日本鉄鋼協会九州支部

第 30 回講演討論会開催案内

—造塊・凝固関係—

本会九州支部では日本金属学会九州支部と共催で下記により講演討論会を開催いたします。多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

日 時 昭和47年11月24日 (金) 9:30~16:00  
場 所 住友金属工業(株)小倉製鉄所体育館大会議室  
北九州市小倉区許斐町1番地 (国鉄小倉駅・西鉄電車室町下車)

演題および講演者

9:30 (1) 鋼塊のペンダライト組織とマクロ的結晶粒との関係	日本鑄鍛鋼 田代 晃一君
10:20 (2) レデブライト共晶凝固と溶質元素の挙動	九 大 大城 桂作君
11:10 (3) 凝固に関する基礎的諸問題と凝固遷移層の実用的検討	北 大 高橋 忠義君
13:00 (4) 連铸ピレットの内部性状について	住金小倉 松永吉之助君
13:50 (5) アルミニウム合金の凝固組織	九工大 中尾 善信君
14:50 (6) 工場見学：住友金属工業(株)小倉製鉄所	

## 第4回真空冶金国際会議(ICVM)参加者および講演募集

日本鉄鋼協会、日本金属学会、日本真空協会、共催のもとに1973年6月4日から8日まで、東京経団連会館において、第4回真空冶金国際会議が開催されます。下記により参加者ならびに講演の応募をいたしますので、奮つて申し込み下さるようご案内申し上げます。

このほど、セカンド・サーキュラーができましたので、その要点をお知らせいたします。

### 1. Section

本国際会議には、次の8 Section が設けられます。

- 1) Physical Chemistry of Vacuum Metallurgy (Kinetics, Thermodynamics, etc.)
- 2) Vacuum Melting and Refining Processes (Induction, VAR, Electron Bombardment, Plasma, Vacuum Degassing of Metals, etc.)
- 3) Process Metallurgy in Vacuum (Pidgeon Process, Vacuum Distillation, Thermal Decomposition, Reduction in Vacuum, etc.)
- 5) Vacuum Deposition of Coatings and Self-supported Structures
- 6) Properties and Application of Vacuum Metallurgical Products
- 7) Vacuum Equipment for Metallurgical Processes
- 8) Welding and Casting under Vacuum, Economics of Vacuum Metallurgical Operations and Products, Other Topics in Vacuum Metallurgy

### 2. 特別講演 特別講演には、次の4名の方が予定されております。

Dr. R. F. Bunshah, Professor of Metallurgy, University of California, U.S.A.

“Physical Vapor Deposition of Metals, Alloys and Ceramics”

Prof. Dr. A. N. Morozov, Director of the Research Institute of Metallurgy, U.S.S.R.

“Steel Vacuum Refining. Structure and Properties of Metal”

Dr. T. Satio, Professor, Tohoku University, Japan

“Absorption and Evolution of Gases by Molten Iron Alloys”

Prof. Dr. M. Wahlster, Leybold-Heraeus GmbH & Co., West Germany

“Möglichkeiten und Grenzen der Vakuum-Metallurgie und der Umschmelzverfahren für die Stahlherstellung (Possibility and Steel Manufacture)”

### 3. 用語 英語のみ。

### 4. 論文発表の受付

論文発表を希望の方は、論文申し込み用紙に必要事項を記載の上、審査用論文を500 wordsの英文にて2部作成し、1972年11月30日まで事務局へご提出下さい。

### 5. 参加申し込み受付

参加申し込み用紙に必要事項を記載の上、1973年3月31日までに事務局へお申し込み下さい。

### 6. 登録料等の払込方法

(1) 東京銀行丸ノ内支店への振込 名義 社団法人日本鉄鋼協会

I.C.VM and E.S.R. 口 普通預金 No. 106294

(2) 事務局への送金 小切手または現金

本国際会議に参加希望の方ならびに論文発表を希望の方は、セカンド・サーキュラー(参加申し込み用紙および論文申し込み用紙を含む)をお送りいたしますので、下記宛お申し込み下さい。

申込先 〒100 東京都千代田区大手町1丁目9番4号 経団連会館3階

日本鉄鋼協会国際会議事務局 電話 (03) 279-6021

## 第4回エレクトロスラグ国際会議シンポジウム(ESRシンポジウム) 参加者および講演募集

日本鉄鋼協会主催のもとに、1973年6月7日、8日の両日、東京経団連会館において、第4回エレクトロスラグ国際シンポジウムが開催されます。本国際シンポジウムの参加と、講演募集を下記によりいたしますので奮ってご応募下さるようご案内いたします。

このほど、ファースト・サーキュラーができましたのでその概要をお知らせいたします。

### 1. Subjects

- (1) Electrochemistry and physico-chemical phenomena in ESR proceses
- (2) Designs, equipment development and operations information relative to very large (50 ton to 200 ton) ingot capacity electroslag furnaces
- (3) Development in hollow casting ESR processes
- (4) Development in ESR processes for titanium and super alloys
- (5) Operation modes and quality of the products
- (6) Technical aspects of multi-electrode operations
- (7) Others related to ESR technology

### 2. 用語 英語のみ.

### 3. 論文発表の受付

論文発表を希望の方は、論文申し込み用紙に必要事項を記載の上、審査用論文を 500 words の英文にて、2部作成し、1972年12月20日までに事務局へ提出下さい。

### 4. 参加申し込み受付

参加申し込み用紙に必要事項を記載の上、1973年3月31日までに事務局へお申し込み下さい。

### 5. 登録料等の払込方法

- (1) 東京銀行丸ノ内支店への振込

名義 社団法人日本鉄鋼協会 ICVM and ESR 口  
普通預金 No. 106294

- (2) 事務局への送金 小切手または現金

本国際シンポジウムに参加希望の方ならびに論文発表を希望の方は、ファースト・サーキュラー（参加申し込み用紙および論文申し込み用紙を含む）をお送りいたしますので、下記宛お申し込み下さい。

申込先：〒100 東京都千代田区大手町1丁目9番4号 経団連会館3階  
日本鉄鋼協会国際会議事務局 電話 (03) 279-6021

## 第41回塑性加工シンポジウム

(主題：型材の圧延)

日時：昭和47年11月8日(水) 9:30~17:20

場所：新日本製鉄(株)八幡製鉄所教育センター

講演：9:30~12:00

- |                 |              |                          |
|-----------------|--------------|--------------------------|
| 1. 総説           | 新日鉄生研 柳本 左門君 | 13:10~17:10              |
| 2. 型材圧延の理論      | 阪大工 斎藤 好弘君   | 5. 形鋼圧延の穴型設計と特性          |
| 3. 型材圧延における圧力分布 |              | 新日鉄技研 中島 浩衛君             |
|                 | 早大理工 本村 貢君   | 6. 形鋼圧延機の剛性 新日鉄製品研 矢吹 豊君 |
| 4. 異型材の引抜き圧延    | 東大生研 荒木甚一郎君  | 7. 圧延型材の残留応力 鋼管技研 日下部 俊君 |
|                 |              | 8. 総括と展望 東大生研 鈴木 弘君      |
|                 |              | 討論：                      |

代 金 会 員 (共催・協賛の学協会員を含む) 1冊 1,000 円

非会員 1冊 1,500 円

申込締切 昭和47年11月8日(水)

申込方法 ハガキ大の用紙に、氏名、通信先、出欠の有無・テキスト冊数・所属学協会名を明記し、代金を添えなるべく現金書留でお申し込み下さい。

申込先 〒100 東京都港区六本木 5-2-1 鳥勝ビルA 日本塑性加工学会

## 「鋼における水素の挙動」シンポジウム開催案内

—— 遅れ破壊機構解明へのアプローチ ——

鉄鋼基礎共同研究会遅れ破壊部会（日本鉄鋼協会，金属学会，日本学術振興会）主催で下記により標記シンポジウムを開催いたしますので奮つてご参加下さい。

記

1. 日 時 昭和47年11月22日（水）9:30～17:00
2. 場 所 新丸ビル大会議室（東京都千代田区丸の内1丁目5番1号）  
電話：(03)211-7801 交通：東京駅丸の内側
3. 講 演
 

(1)	9:30～10:50	遅れ破壊の機構	阪 大 藤田 英一君
(2)	10:50～12:10	水素による遅れ破壊の現象的特徴について	日本製鋼 大西 敬三君
(3)	13:00～14:20	強力鋼の遅れ破壊感受性	金材技研 金尾 正雄君
(4)	14:20～15:40	鉄鋼材料の水素誘起現象	山 口 大 蒲地 一義君
(5)	15:40～17:00	鉄中の水素の拡散に関する最近の研究と問題点	東 北 大 平野 賢一君
4. 参加費無料
5. 講演要旨集ご入用の方は600円(現金書留)に添えて、遅れ破壊シンポジウム要旨集と明記の上、下記宛11月26日(月)までにお申し込み下さい。折り返しお送り致します。  
お申し込み先 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3階 (〒100)  
日本鉄鋼協会技術部 遅れ破壊部会事務局宛 TEL (03) 279-6021

## 第23回塑性加工連合講演会

共催 日本鉄鋼協会，ほか8学協会

- 日 時 昭和47年11月8日(水)～11日(土) 9:00～  
(講演は8日(水)～10日(金)まで，11日は見学会)
- 場 所 新日本製鉄(株)八幡製鉄所教育センター（北九州市八幡区宮の町1丁目 電話 093-651-7363）
- 懇 親 会 11月9日(木) 18:00～21:00  
場 所：小倉日活ホテル（北九州市小倉区船場町3-10 電話 092-531-1151）  
参加会費：1,500円
- 見 学 会 新日本製鉄(株)八幡製鉄所軌条工場・日本鋳鍛鋼(株)および関門大橋架橋工事現場(下関側)の見学を11月11日(土) 9:00～12:00まで実施いたします。参加ご希望の方は先着60名まで受付ますので下記要領でお申込みください。  
参加会費：500円  
集合場所：国鉄，八幡駅前 8:30 集合（厳守）  
解散場所：下関側と門司駅
- 参加登録料 参加学協会会員 1,000円，学生 500円
- 講演論文集等 オフセット印刷B5約590ページ，予約特価1,800円(定価2,200円)ただし論文集だけの購入で郵送希望者は郵送料200円加算，9月30日ごろ印刷でき上り予定，申込順で事前に発送します。予約期限後は定価頒布となります。

申込種別	登録料	論文集代	郵送料
Ⓐ 参加予約者	1,000円(学生500円)	1,800円	不 要
Ⓑ 購入予約者	不 要	1,800円	200円
Ⓒ 期限後参加者	1,000円(学生500円)	2,200円	不 要
Ⓓ 期限後購入者	不 要	2,200円	200円
Ⓔ 懇親会参加費	1名 1,500円		
Ⓕ 見学会参加費	1名 500円		

参加・購入予約申込期限：昭和47年10月14日（土）日本塑性加工学会

申込方法：はがき大の用紙に第23回塑加連参加～購入予約申込と題記，(1)申込種別(上表A, B, C, D, E, Fの別)(2)冊数および人数，(3)送金額，(4)通信先(郵便番号，部課名，電話番号等詳細に)，(5)所属学協会名，会員資格，(6)氏名等を明記し，現金書留で下記あてご送金ください。

申 込 先 〒106 東京都港区六本木5-2-5 (トリカッビル) 日本塑性加工学会 電話 03-402-0489

日 程 一 覧

会 場		講 堂 3階	7 号 室 3階	特別講義室 1階
日 時		第 1 会 場	第 2 会 場	第 3 会 場
11月8日 (水)	9:00～10:40	第41回塑性加工シンポジウム  主題: (型材の圧延)	201～205 高 速 加 工	301～305 管・板材成形
	10:50～12:10		206～209 高 速 加 工	306～309 板 材 成 形
	13:00～15:00		210～215 粉末・プラスチック	310～315 板 材 成 形
	15:20～17:00		219～220 プラスチック	316～320 板 材 成 形
8日 (木)	9:00～10:40	特 別 講 演 (軌条工場のユニバーサル圧延) 圧 延 101～106 特 別 講 演 (静水圧押し出し) 107～110 高 圧 加 工 111～114 鍛 造 (工具・潤滑)	221～225 転 造・接 合 スピニング	321～325 板 材 成 形
	10:50～12:10		226～229 転 造・引 抜	326～329 板 材 成 形
	13:00～15:00		230～235 材 料	330～335 圧 延 (潤滑)
	15:20～17:00		236～240 材 料	336～340 圧 延
10日 (金)	9:00～10:40	特 別 講 演 (関門架橋) 鍛 造 (工具・押し出し) 115～120  特 別 講 演 (大型鍛鋼品製造) 124～128 鍛 造 124～128 鍛 造	241～244 材 料	(10:00から講演開始) 341～342 圧 延
	10:50～12:10		245～249 ロ ー ル 成 形	343～346 圧 延
	13:00～15:00		250～255 理 論	347～352 圧 延・矯 正
	15:20～17:00		256～260 せ ん 断	353～356 矯 正

金属学会セミナー

金属の状態の物理的分析法

日本鉄鋼協会，ほか 15 学協会

第一次 日時：昭和47年10月24日(火)～25日(水)

場所：社会文化会館 (東京都千代田区永田町1-8-1 電話 03-580-1171)

第二次 日時：昭和47年10月26日(木)～27日(金)

場所：大阪市立中央青年センター (大阪市東区法円坂町6 電話 06-943-5021)

第1次・日程 (東京・社会文化会館)

第1日：10月24日

9:30～11:00 走査顕微鏡とX線マイクロアナライザ

日本電子 紀本 静雄・橋本 寛

13:00～14:30 Auger 電子分光と低速電子回折(LEED)

学習院大 村田 好正

15:30～17:00 イオンマイクロアナライザとその応用

日立製作所 田村一二三

第2日：10月25日

9:30～11:00 電子顕微鏡と電子回折の応用

京 大 植田 夏

午後

見学・実習 下記5班にわかれて実施する。

見学(または)実習機器	班別	見 学 先 お よ び 所 在
SEM と EPMA	A	日本電子株式会社* (東京都昭島市中神田1418)
	B	(株)明石製作所相模工場* (神奈川県高座郡座間町座間5020)
IMA と MASS	C	日製産業株式会社 日立理化学機器センター*(東京都港区芝西久保桜川町2第17森ビル)
Auger と LEED	D	日本真空技術株式会社* (茅ヶ崎市萩園2500)
	E	日電パリアン株式会社* (東京都港区麻布飯倉町3丁目13)

## 第2次・日程 (大阪・大阪市立中央青年センター)

第1日: 10月26日

9:30~11:00 超高压電子顕微鏡の金属物理分析への応用の基礎 京都工芸繊維大 橋本初次郎  
 13:00~14:30 X線光電子スペクトロメトリーによる金属の状態分析 阪 大 池田 重良  
 15:30~17:00 金属における磁気共鳴 名 大 益田 義賀

第2日: 10月27日

9:30~11:00 メスバウア 阪 大 藤田 英一  
 午後

見学・実習 下記7班にわかれて実施する。

見学(または実習)機器	班別	見 学 先 お よ び 所 在
ESCA	A	大阪府立工業奨励館 (大阪市西区江ノ子島上之町)
	B	理学電機工業(株)高槻工場* (高槻市赤大路14-8)
Mössbauer	C	(株)島津製作所三条工場* (京都市中京区西ノ京桑原町0)
	D	京都大学工学部 (京都市左京区吉田本町)
	E	大阪大学基礎工学部 (豊中市待兼山町1-1)
HVEM	F	大阪大学工学部 (吹田市字山田上)
	G	京都大学化学研究所 (宇治市五ヶ庄)

## 参加申込要領

定 員 第1次 150名 第2次 210名  
 (ただし定員に達し次第締切ります)

申込締切 昭和47年9月30日 (第1次, 第2次とも)

聴講料 (第1次, 第2次おのおの)

会 員 6,000円 (テキスト代を含む)

非 会 員 10,000円 ( // )

学生 会 員 2,000円 ( // )

学生 非 会 員 3,000円 ( // )

(本会の会員は会員聴講料とします)

申込み方法 所定の申込書の各欄ご記入の上, 聴講料を  
 添え (現金書留, 為替, 振替仙台 5592 のいずれでも  
 よい) お申込み下さい。受理次第聴講券をお送りいた  
 します。

申込先 (980) 仙台市大町1丁目1番13号(東活ビル)  
 日本金属学会 電話 (0222) 23-3685

見学(または実習)参加について

- 各班共定員は 30 名です。
- 申込多数の班は抽選により決定いたしますので申込みには必ず第3希望までご記入下さい。
- \*印の見学先は“同業者の見学はお断わり”ですので該当の方は申込まれないようご留意下さい。  
 なお, 見学者名簿提出後, 見学先より同業者として断  
 わられる場合がございますので予めご了承下さい。
- 見学班の決定通知ならびに詳細については金属学会よ  
 り10月10日頃お知らせいたします。
- セミナー会場より各見学先への交通費は各自ご負担ね  
 がいます。